

* * イ カ ナ ゴ 情 報 No. 3 * *

5月6日時点の主体は体長 28-34 mm

終漁時期は5月中旬～下旬か

中央水産試験場
後志地区水産技術普及指導所岩内支所

調査の概要

今漁期の4月17日～5月6日に採集していただいた島牧海域のコウナゴ漁獲物標本の体長を測定し、現在までの資源状況を検討しましたので、お知らせします。

体長の推移

初漁日(4月17日)に見られた大型群(体長22mm前後)と小型群(17mm前後)の2群が成長しながら主な漁獲対象となっていました(右図)。

5月6日には、大型群は約40mmまで成長し、すでに漁獲対象サイズから外れつつあります。一方、小型群は約33～34mmに成長し、4月24日頃から漁獲され始めたさらに小さい28～31mmの群とともに、漁獲の中心となっていました。

終漁の目安

成長速度は、1日あたり約0.8mmと例年並みです。このままの速度で成長すると、漁期中に加わった群は、早くも5月中旬、遅くとも5月下旬には、40mm前後に達すると予想されます。

したがって、今後、新たな小型群が漁獲対象にならなければ、5月中旬～下旬が終漁時期の目安と考えられます。

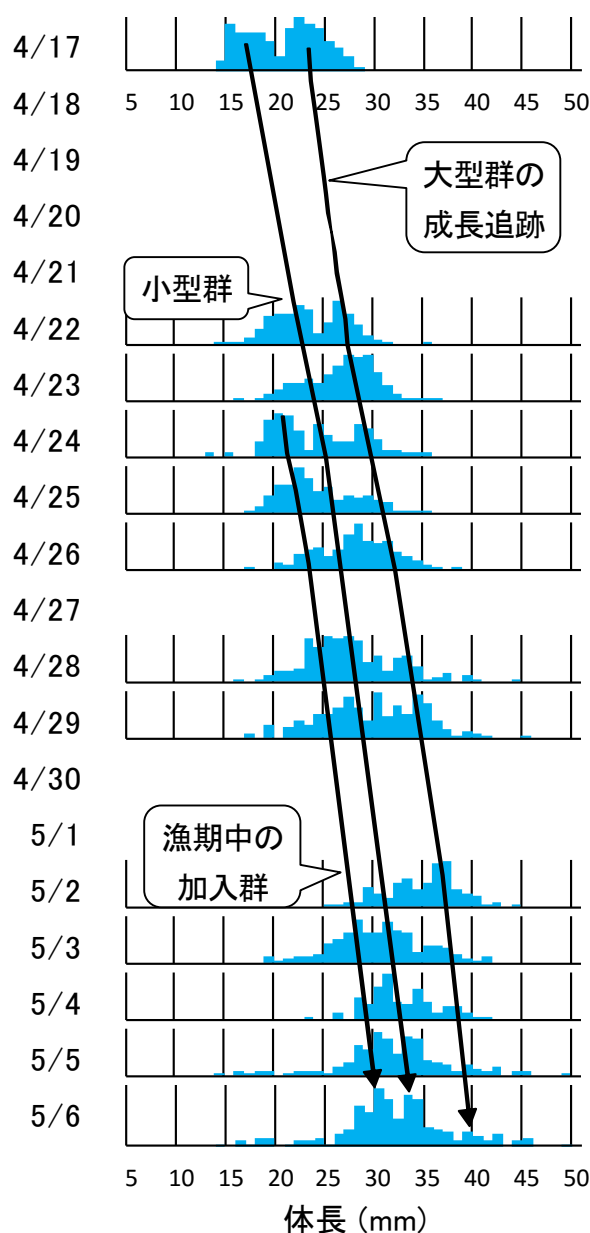


図 コウナゴの体長組成の変化